

【公益目的事業 1】

公演事業

1. 第23回 ローランド オルガン・フェスティバル

卓越したテクニックに定評あるヘクター・オリベラ氏をアメリカより招聘し、オルガン音楽の素晴らしさを訴求した。またローランド・オルガン・ミュージックフェスティバル2012 ファイナル入賞者の演奏も披露し、幅広いジャンルの音楽を満喫していただいた。

＜日程/会場＞	平成24年11月22日（木）横浜：ワーナー・マイカル・シネマズ 港北ニュータウン	214名
	11月25日（日）浜松：ローランド(株)浜松研究所	148名
	11月27日（火）大阪：いずみホール	593名
＜出演者＞	ヘクター・オリベラ、「ローランド・オルガン・ミュージックフェスティバル2012 ファイナル」入賞者 ※横浜・大阪会場のみ 司会者：熊埜御堂可奈子	
＜入場料＞	【横浜・浜松会場】一般：2,000円 学生：1,000円 【大阪会場】一般：3,000円 学生：1,500円	
＜後援＞	全国協力楽器店	
＜協力＞	ローランド株式会社	

2. 第29回 レイクサイドコンサート

かとうかなこトリオ、美淋つゆ子デュオを迎え、楽しいトークを交えながら、ボタン式と鍵盤式のそれぞれタイプの異なるアコーディオンでの演奏をお楽しみいただいた。入場料は全額を浜松市社会福祉協議会に寄附。音楽を通して地域住民と交流する機会を提供することで、地域社会における電子芸術文化の振興に貢献することができた。

＜日程/会場＞	平成25年2月23日（土）ローランド(株)浜松研究所 音響リファレンスホール	121名
＜出演者＞	かとうかなこ（Vアコーディオン演奏）、美淋つゆ子（Vアコーディオン演奏）、岡崎泰正（ギター演奏）、次田任徳（Vドラム演奏）	
＜入場料＞	500円以上（入場料収入約6万円を浜松市社会福祉協議会に寄附）	
＜共催＞	浜松市	
＜後援＞	K-MIX、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、浜松市楽器博物館、公益財団法人浜松市文化振興財団	
＜協力＞	株式会社ハーモニーフィールズ、ローランド株式会社	

3. 電子楽器を活用した公演

国内外で電子楽器演奏を中心に活動するプロの演奏家、あるいは新進演奏家を招き、より多くの一般市民に電子楽器の演奏とその魅力に触れる機会を提供した。コンサートを大都市に限らず地方都市でも行うことによって、地域の電子芸術文化の活性化を図った。

■ジャズオルガンシネマライブ in 福山

＜日程/会場＞	平成24年5月19日（土）福山：シネフク「大黒座」	258名
---------	---------------------------	------

- <出演者> 栢本雅子、橋本有津子、美淋つゆ子 他マスタークラス受講生より
- <入場料> 一般：2,500円 学生：1,500円
- <共催> 福山リビング新聞社
- <後援> 音楽館ピアノプラザ、株式会社山陽こだま楽器
- <協力> 株式会社フューレック、ローランド株式会社

■ローランド ファミリーコンサート

- <日程/会場> 平成24年7月16日（月）木津川：ガーデンモール木津川 110名
10月13日（土）彦根：彦根市平和堂 120名
- <出演者> プロ演奏家、マスタークラス受講生より選抜者、地元音楽教室講師・生徒
- <協力> 地元音楽教室、ローランド株式会社

■第1回マスタークラス・ライブ Melodious～メロディアス～

- <日程/会場> 平成24年6月16日（土）
ダイニングライブヤンキイス 45名
- <出演者> マスタークラス受講生・卒業生、美淋つゆ子、恒川久徳
- <入場料> 2,100円
- <後援> FMヨコハマ
- <協力> ローランド株式会社

■第3回サマーコンサート

- <日程/会場> 平成24年8月4日（土）ローランド(株)浜松研究所 98名
- <出演者> 第7期マスタークラス受講生、佐々木昭雄、恒川久徳、佐々木秀尚
- <入場料> 1,000円
- <後援> 公益財団法人浜松市文化振興財団、浜松市楽器博物館、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、K-MIX
- <協力> ローランド株式会社

■第3回電子チェンバロとクラシックオルガンの集い

- <日程/会場> 平成24年8月25日（土）浜松市楽器博物館「天空ホール」 102名
- <出演者> アマチュア演奏家6組、ゲスト：中野振一郎、公月愛子、鈴木泉
- <入場料> 無料
- <共催> 浜松市楽器博物館
- <後援> 静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、K-MIX
- <協力> 音楽館ピアノプラザ、ローランド株式会社

■Twin Piano Duo Battle 文青VS. ハクエイ・キム

- <日程/会場> 平成24年9月12日（水）渋谷区文化総合センター 大和田伝承ホール 214名
- <出演者> 文青、ハクエイ・キム
- <入場料> 前売り：3,000円 当日：3,500円
- <共催> 日本ポピュラー音楽協会
- <協力> ローランド株式会社

■ミュージアム・ジャズナイト

<日程/会場> 平成24年10月20日（土）浜松市楽器博物館「天空ホール」 45名
<出演者> 美淋つゆ子、恒川久徳
<入場料> 無料
<共催> 浜松市楽器博物館
<協力> ローランド株式会社

■ヘクター・オリベラ クラシック・オルガンコンサート

<日程/会場> 平成24年11月15日（木）十字屋ホール 122名
<出演者> ヘクター・オリベラ
<入場料> 5,000円
<共催> 十字屋ホール
<協力> ローランド株式会社

■大林宣彦×梯郁太郎対談／ピアニスト浦山純子による音楽と映像の世界

<日程/会場> 平成25年3月7日（木）渋谷区文化総合センター 大和田伝承ホール 202名
<出演者> 大林宣彦、梯郁太郎、浦山純子（ピアノ演奏）、
田渕あきら（朗読・俳句披講）、好本恵（司会）
<入場料> 一般：3,000円 学生：2,000円
<後援> 株式会社NHKグローバルメディアサービス
<協力> ローランド株式会社

■大槌・山田ミュージックフェスティバル2013 Beam of Hope～希望の光～

<日程/会場> 平成25年3月21日（木）岩手県山田町中央公民館 大ホール 560名
<出演者> 台湾赤十字組織出演アーティスト6名、大槌・山田出演アーティスト6名、
鈴木泉（オルガン）、古川精一（バリトン）
<入場料> 無料
<共催> 台湾赤十字組織
<協賛> NPO法人遠野まごころネット
<後援> 台北経済文化代表処（在日台湾大使館）、公益財団法人交流協会 東京本部、
日本赤十字社、岩手県教育委員会、大槌町 大槌町教育委員会、
山田町 山田町教育委員会、岩手日日新聞、岩手めんこいテレビ
<協力> 三信印刷株式会社、横浜ステージプラン株式会社、いわてゆいっこ花巻、
ローランド株式会社

講演会事業

1. ローランド デジタルピアノ New Style Concert 2013

作曲家の千住明氏をナビゲーターに、ピアニストの金子三勇士氏、日本フィルハーモニー交響楽団弦楽アンサンブルの方々を迎え、デジタルピアノと弦楽アンサンブルが織り成す新しい世界を提供した。千住氏と金子氏とのトークの中からデジタルグランドピアノの魅力と可能性を多くの方々に提案することができた。

<日程/会場>	平成25年2月25日（月）東京：紀尾井ホール	434名
	2月26日（火）大阪：いずみホール	516名
<出演者>	千住明（ナビゲーター）、金子三勇士（ピアノ演奏）、 日本フィルハーモニー交響楽団弦楽アンサンブル	
<入場料>	一般3,150円、学生2,100円	
<協力>	ローランド株式会社	

2. 教育機関へのコンサート

埼玉県立総合教育センターにて、「オルガンコンサート」を開催した。オルガンの歴史の解説やパイプオルガンからシアターオルガン、最新の電子オルガンに至るルーツを映像と演奏を交えながら分かりやすく解説した。

また、マスタークラスの若手演奏家に演奏活動の機会を提供することができた。

<日程/会場>	平成24年10月20日（土）埼玉県立総合教育センター	240名
<出演者>	鈴木泉	
<入場料>	無料	
<共催>	埼玉県立総合教育センター	
<協力>	ローランド株式会社	

【公益目的事業 2】

助成事業

1. 助成金支給

電子楽器、電子技術を活用したコンサートや海外での音楽活動を支援するための国際交流など、団体・個人を問わず、電子楽器のさらなる発展と普及に結びつけていくことを目的に助成事業を行った。電子技術を応用した芸術活動を支援することで、芸術・文化活動の発展に寄与、社会に貢献することができた。

<助成先>

- 特定非営利法人電子オルガン普及研究事業アマービレ
「第2回アマービレ電子オルガンコンテスト」
- 浜松国際ピアノコンクール実行委員会
「第8回浜松国際ピアノコンクール」
- シンフォニエッタ静岡
「シンフォニエッタ静岡 第29回定期演奏会」
- 公立大学法人静岡文化芸術大学
「バンバン！ケンバン♪はままつ キーボードと出会うコンサートとフォーラム」
- システムサウンド21
「第8回システムサウンド21 講師コンサート」
- JCMR KYOTO 増田真結
「八村義夫室内楽作品全曲演奏会」
- 高校生バンドフェス大会実行委員会事務局
「第6回高校生バンドフェス大会」
- 北条街づくり振興会
「世界で活躍する演奏家シリーズV. ウィーンフィルのプリンシパルと
ローランド電子楽器による演奏会」
「世界で活躍する演奏家シリーズVI. ベルリンフィルの名手達と
ローランド電子楽器による演奏会」
- 広尾音楽教室
「がん患者支援チャリティコンサート」
- 小山音楽教室ボランティアチーム
「サンタランドコンサート」
- O.E.I. (Organ Education Initiative)
「アメリカでのコンサート、講演会、研修会」
- 有限会社みどり みどり音楽企画
「横山幸雄ピアノリサイタル」
- 社団法人日本童謡協会
「第42回日本童謡賞の副賞としてデジタルピアノをすずかけ児童合唱団へ贈呈」
- 浜松市楽器博物館
「電子楽器コーナー展示/ミニコンサート」

<助成金総額> 5,152 千円

奨学金支給

公共の教育機関で学ぶ学生のうち、電子楽器の専門的な習得を目指す学生に対し奨学金を支給した。

- < 給付期間 > 平成24年4月1日～平成25年3月31日までの一年間
- < 支給金額 > 月額 10万円
- < 対象者数 > 1名 水上寿美江（慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科博士課程1年）
- < 支給総額 > 120万円（年間）

【公益目的事業 3】

音楽学習者育成事業

1. 英国王立音楽検定の運営

音楽教育水準の向上と音楽の普及を目的とし、およそ90カ国、年間62万人以上が受検する世界標準の音楽検定として高い信頼性を誇る英国王立音楽検定を日本国内で実施し、広く一般層から各種の楽器による受検者を募集し、受検の機会を提供した。

<実施概要> 春期 : [理論] 平成24年4月7日 120名
東京、愛知、大阪、兵庫、徳島、福岡
: [実技] 平成24年5月～6月 172名
東京、愛知、大阪、兵庫、福岡
: [理論] 平成25年3月23日 115名
北海道、東京、愛知、大阪、兵庫、福岡、大分

<実施概要> 秋期 : [理論] 平成24年10月27日 95名
東京、愛知、大阪、兵庫、福岡、大分
[実技] 平成24年11月～12月 199名
東京、愛知、大阪、兵庫、高知、福岡

<検定員> Keith Griffiths , Heather Storey

2. 第7期マスタークラス

オルガンやピアノ、ジャズやクラシックなど楽器の種類やジャンルを問わず、総合的な鍵盤楽器のプレイヤーおよび、優れた指導者を輩出するための「教育機関」として運営、今年度で第7期を迎えた。

受講生は一般誌、ホームページなどで広く一般公募した熱心な音楽家で、今期も国内外の著名なプレイヤーや教育家がその指導にあたった。成績優秀者には、オルガンライブやファミリーコンサートでの演奏や司会など、活躍の場の提供も積極的に行った。

<実施日程> 平成24年4月～平成25年3月
<内 容> 定例セミナー：東京近郊で、月一回ずつのセミナーを開講
宿泊研修 : 浜松 平成24年 8月3日～8月5日
<受講者数> 14名
<担当講師> ヘクター・オリベラ、小原孝、国府弘子、齊藤一郎、佐々木昭雄、高橋多佳子、
(敬称略・50音順) 田代ユリ、橘ゆり、恒川久徳、中野振一郎、福士則夫、前田憲男、宮谷理香、
横山幸雄

3. 電子楽器の魅力を訴求するセミナー&ミニコンサート

パイプオルガンの発展の歴史と魅力を伝える「オルガン・ヒストリー」を開催した。1台で様々な様式のパイプオルガンの音色が出せる電子クラシック・オルガンを使い、映像資料も交えながら、ヘクター・オリベラ氏による解説と演奏でお楽しみいただいた。

<日程/会場> 平成24年11月24日（土）浜松市楽器博物館「天空ホール」 102名

- <出演者> ヘクター・オリベラ
<入場料> 一般：2,000円 学生：1,000円
<共催> 浜松市楽器博物館、公益財団法人浜松市文化振興財団

4. 日本における総合大学への音楽マイナー（単位認定）導入を目指すプロジェクト

特にクラシック音楽の専門的教育を総合大学の音楽マイナー（単位認定）として設置することで、音楽を通じて「感性と創造性」を磨き、本当の意味での人材育成の場としての大学教育を構築する。そのモデルケースを慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科とのプロジェクトチームを発足し、総合大学に音楽マイナー（単位認定）を導入するための研究を行った。

- <研究期間> 平成24年4月～平成25年3月
<研究実施場所> 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科附属メディアデザイン研究所
<研究費> 3,150,000円
<研究内容>

■ 海外の総合大学での教育の研究

米国では、1,000校もの大学が他の専攻分野と合わせ、パフォーマンスを中心とした専門的音楽を第2専攻として履修できるようにしている。

■ ワークショップの開催

ジャズ&ポップスワークショップ内の「ヴォーカリストのためのレコーディングワークショップ」を開催し、音源を試験的にMIDI録音で行っている。今後、この録音素材を教材開発に利用する。